



ワークショップ（附属中学校）

「社会科×デザイン思考」を実施しました。

開催日時：2025年1月25日（土）14：00-15：00

場 所：兵庫教育大学附属中学校 STEAM Lab.

講 師：小倉拓郎 講師、佐藤凌太 教諭、大西美佐歩 教諭

2025年1月25日（土）14：00-15：00に、兵庫教育大学附属中学校 STEAM Lab.にて、「社会科×デザイン思考」といったタイトルでワークショップを実施しました。紙粘土を使って地形を表現した後、2次元のおてほんである地形図（地理院地図）と比較して粘土地形模型を修正。その後、3次元のおてほんである3Dプリントした地形模型と比較して修正。Imaginaryな作業を行った後、2次元や3次元のおてほんと比較することによって、直感的な理解を促す作業を実施しました。これをベースに、等高線の間隔や輪切りにした地形などを創造してもらうことを想定しています。苦



地理院地図（2次元の地図）と比較

手意識が高い地形図読図の授業の導入として、モチベーション向上のために使えないかと模索しています。

本研究課題では、本学の大学教員（小倉・濱野・小林）、小中学校教諭（佐藤・大西・笈田・古家）、国内外の研究者・教育者らが共同で研究を実施しています。2月には、小学生・中学生を対象とした授業展開と整理会を実施する予定です。



3Dプリンタで印刷した地形模型と比較

本研究は、兵庫教育大学令和6年度理論と実践の往還・融合に関する共同研究助成および文部科学省科学研究費22K13777の支援を受けて実施しました。